

公益社団法人日本ボクシング連盟 令和6年度やり直し総会議事録

1	招集決議年月日	令和 7 年 2 月 2 6 日 (水)	
2	召集通知年月日	令和 7 年 2 月 2 7 日 (木)	
3	開催年月日及び時刻	令和 7 年 3 月 1 5 日 (土) 1 4 時 0 0 分	
4	開催場所	東京都千代田区六番町 1 5 主婦会館 スズラン	
5	出席・資格確認	正会員 4 7 名中	出席 2 0 名 (うち代理出席 1 0 名)
			委任 2 7 名
			欠席 0 名
			<u>議決権数</u> 4 7 名
	理 事	2 2 名中	出席 1 5 名
			欠席 7 名
	監 事	2 名中	出席 1 名
			欠席 1 名
	事務局		出席 6 名
	オブザーバー		出席 3 名

6 議事の経過の要領及び議案審議の結果

開会 (1 4 時 0 0 分)

定款第 1 8 条第 1 項により仲間達也専務理事が議長となった。議長は、本総会は適法に成立した旨を宣した。次いで定款第 2 3 条 2 項により、議長および岩手県山本武司氏、千葉県塚本路明氏が署名人となることが報告され、書記には林田豊理事、大政邦弘理事が指名された。社員総会規則第 5 条第 2 項により事務局及び顧問弁護士の出席が報告され議案の審議に入った。

(1) 審議・審議事項

1. 仲間達也議長より、次のとおり説明が行われた。

2022 年 6 月の定時総会で、日本ボクシング連盟の理事候補者を一括承認で決議した件について、一部の正会員から定款や法令に違反しているとのことで裁判となり、東京地裁で理事 24 名を一括して選任した決議を取り消す判決が下された。日本ボクシング連盟は、東京高裁に控訴したが棄却となり、最高裁に上告したが、棄却され敗訴する結果となった。

この結果を真摯に受けとめ 2022 年度前期の役員決議について、「やり直し総会」として個別に決議を行うこととなった。

この件について、次のような意見があったが、各役員において個人別での審議が行われ下記のとおり議決された。

意見の内容

- ・過去の正会員による投票ということだが、4 名の正会員は交代されているが、前正会員から委任状を貰っているのか。
- ・当時 24 名が選任されたが、そのうち 2 名が辞退した。その 2 名の扱いはどうなるの

か。

- ・令和4年の理事選任で裁判になった。

内田会長になってからの理事選任が全て違法の行為となっている。

これらについて、まだ遡ってやり直しするのか。

- ・山根政権の時に独断と偏見で組織運営をして来たが、なぜ、内田会長は定款変更をしたのか。

自ら定款変更したにも関わらず、違法行為を行っている。

- ・令和5年の理事選任の際に、内田会長は、今まで一人一人審議したことがあるのかと言われた。

それが恫喝に取れた。

こういった行為が溜まり溜まって裁判になり、日本連盟が敗訴した。

自らがコンプライアンス、ガバナンスと言っている体制にも関わらず、自らが破っていることについては、責任を取るべきだと思う。

- ・我々が提案したことは、決して後ろ向きではなく、過去に遡って色々やること自体に無理があると我々も理解している。

だから、現会員において、やって来たことを認め、追認してあげようと、そういうことで、過去の瑕疵を消せることの方が正当性について高いのではないかと考えている。

記

選出理事（敬称略・順不同）

1	杉崎 正明	賛成 3 1	反対 1 6	可決
2	青島 健太	賛成 4 2	反対 5	可決
3	篠原 宏和	賛成 4 2	反対 5	可決
4	須佐 勝明	賛成 3 2	反対 1 5	可決
5	池端 敬介	賛成 3 2	反対 1 5	可決
6	木庭 浩一	賛成 3 0	反対 1 7	可決
7	相馬 博光	賛成 3 8	反対 9	可決
8	内田 貞信	賛成 3 0	反対 1 7	可決
9	坂巻 義男	賛成 3 0	反対 1 7	可決
10	仲間 達也	賛成 3 0	反対 1 7	可決
11	井崎 洋志	賛成 3 0	反対 1 7	可決
12	関口 孝	賛成 3 0	反対 1 7	可決
13	菊池 浩吉	賛成 2 9	反対 1 8	可決
14	佐藤 義裕	賛成 2 9	反対 1 8	可決
15	林田 豊	賛成 3 0	反対 1 7	可決
16	大政 邦弘	賛成 2 9	反対 1 8	可決
17	安川 浩樹	賛成 3 0	反対 1 7	可決

18	成松 大介	賛成30	反対17	可決
19	溝口 紀子	賛成42	反対5	可決
20	室伏 由佳	賛成42	反対5	可決
21	守屋 麻樹	賛成42	反対5	可決
22	山口 理恵子	賛成42	反対5	可決
23	岩崎 友基子	賛成37	反対10	可決
24	金子 浩美	賛成29	反対18	可決

以上

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、16:40に閉会した。

以上の決議を明確にするために、この議事録を作成し、定款第23条に従い議長及び出席した正会員2名が議事録署名人としてこれに署名押印する。

令和7年3月15日

議事録署名人 仲間 達也



議事録署名人 山本 武司



議事録署名人 塚本 路明

